

◎ 孔子の考えを学び取り、自分の生き方や生活と関連づけて考えよう
○ 漢文の読解の仕方をマスターしよう。

○子曰、^{ハク}「^{ビテ}学^{ザレバ}而不^{ハすなわちくらシ}思^{ヒテ}則^{レバ}罔^{チあやふシト}。思^{ヒテ}而不^{レバ}学^バ則^{レバ}殆^チ。」

子曰はく、「学びて思はざれば則ち罔し。

思ひて学ばざれば則ち殆し。」と。

○子曰、^{ハク}「^ル知^ヲ之^ハ者^ハ、不^レ如^カ「^ム好^ヲ之^ニ者^ニ」。

好^ム之^ヲ者^ハ、不^レ如^カ「^{シム}樂^ヲ之^ニ者^ニ」。

子曰はく、「これを知る者は、これを好む者に如かず。これを

好む者は、これを楽しむものに如かず。」と。

そのほかの「論語」の言葉

○子曰、^{ハク}「^{チテ}過^{ズル}而不^レ改^メ、是^{コレヲ}謂^フ過^{チト}矣^ト。」

○子曰、^{ハク}「^{イウ}由^を、^ニ誨^し女^ハ、^ル知^ヲ之^ヲ乎^カ。」

知^ル之^ヲ爲^ナ知^ト之^ヲ、不^レ知^ル爲^ラ不^レ知^ラ。是^レ知^ル也^{ナリト}。」

○子貢問^{ヒテ}曰^{ハク}、「^{リヤ}有^{ニシテ}一^{ベキ}言^テ而^ニ可^フ以^ヲ終^上身^ニ行^ハ之^ヲ者^ハ乎^カ。」

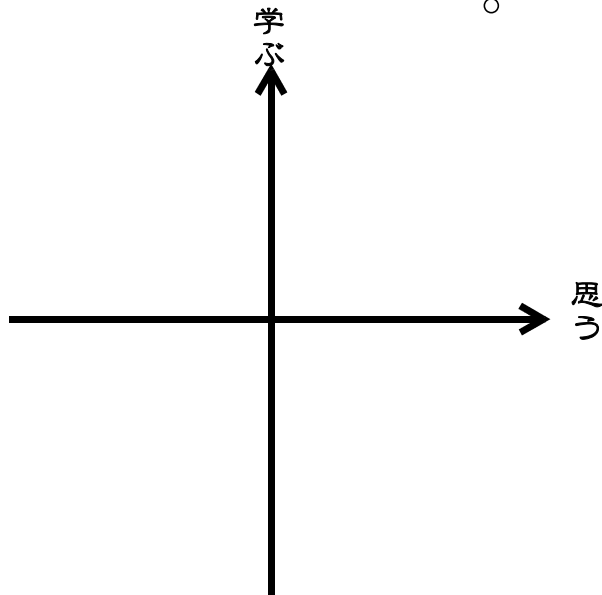
子曰、^{ハク}「^{ソレ}其^レ恕^{ジヤカ}乎^カ。己^{オの}所^レ不^レ欲^セ、勿^ナ施^カ於^ニ人^ニ。」

「仁」・・・孔子の教えの中心思想。

本当の愛。思いやりの心。人が二人い
れば必ずそこに生まれるもの。人として
最も大切なもの。転じて、物事の中心・
物事の本質を指す。

「次の行為を座標の中に置いてみよう」

- A. 授業で黒板を写す
B. ネットで調べる
C. 本から知識を得る
D. 対話する
E. 一人でじっくり考える
F. 授業に主体的に参加する
G. 人の意見を鵜呑みにする
H. 正答を丸写しして、○を書く



◎ 孔子の考えを学び取り、自分の生き方や生活と関連づけて考えよう

○子曰、^{ハク}「君子^ハ和^{シテ}而^レ不同^ゼ。小人^ハ同^{シテ}而^レ不和^{トセ}。」

子曰はく、「君子は和して同ぜず。小人は同じて和せず」と。
(子路)

	和	同	×
A			
B			
C			
D			
E			
F			
G			

〔次の行為を上表にまとめてみよう〕

A. トイレに誘われて、したくないけど一緒に行く。

B. 人の意見や行動に必ず異を唱える。

C. お互いの意見を伝え合い、納得して一緒に行動する。

D. 自分の意見はあるが、人の意見に反対できない。

E. 友だちと同じ部屋で、別々のゲームをしている。

F. 「私たち友だちよね」とよく言う。

G. 独りでいることに苦痛を感じないし、人と群れたくない。

○ 典ぜん 求きゆう 曰ハク、
「非レ 不レ 説ルニ 子之ここの 道ヲ。 力 不ザル 足たら 也。」

子曰、ハク「力不足者、ル中道而廢。ラハ今女畫。ニシテ」はいス。
なんじハかぎレリ
（雍也第六）

丹求が言った、「先生の教えをすばらしいと思わない訳ではありません。けれど、私には先生の教えを実行するだけの力がないので、無理です」と。

先生がおっしゃった、「力が足りない者は、やり始めてうまくいかず、道の途中で挫折するものだ」が、おまえはまだやらない前から、自分で自分の^①を決めてしまっているのだ」と。

★具体例を書いてみよう。

This image shows a blank sheet of handwriting practice paper. It features four identical horizontal rows designed for letter formation. Each row is defined by three lines: a solid top line, a dashed middle line, and a solid bottom line. The entire sheet is enclosed in a black rectangular border.